

あいち 退教互だより

No.149

一般財団法人 愛知県退職教職員互助会

編集：事務局

〒460-0007

名古屋市中区新栄1丁目49-10

愛知県教育会館6F

URL <http://www.aichi-taikyogo.or.jp/>

TEL 052-251-5914



「自然の恵み」 前畑 幸成（名古屋・大曽根中）

主 な 内 容

- 時の流れ、表紙写真にひとこと.....1
- 第9回定時評議員会報告.....2
- 財務状況について.....3
- 新退職会員ギャラリー.....4
- 医療補助金給付について.....5
- コロナ後の退教互事業を見据えて.....5
- 原稿を募集します、お知らせとお願い.....5
- 「退教互だより」発行の遅延について.....5
- 訃報・お尋ね.....6-7
- 【別刷】退教互旅行割引制度、旅のとも

時の流れ



会員のみなさまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より愛知県退職教職員互助会の活動に對しまして、格別のご支援をいただいておりますことに、心より感謝を申し上げます。

さて、「国家公務員法等の一部を改正する法律案」がいよいよ国会で審議されました。この法案は、現行60歳の定年を段階的に引き上げて65歳とすることや、組織活力を維持するために役職定年制を導入すること、そして、60歳に達した次の年度から給与が7割になることなどが主な内容となっております。令和5年4月1日に施行される予定です。

これを受けまして、愛知県も同様の改正をすると、新規採用者数が減少する可能性があるのではないかと、現行の再任用制度がどうなるのかなど、様々な課題への対応を注視していく必要があります。退教互としましては、会員のみなさまの退職後の生活がより安心できるものとなるよう、今後ますます活動を充実させていきますので、さらなるご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

表紙写真にひとこと

教頭時代、毎朝学校をぐるり。小池の睡蓮に惹かれて水面をのぞくと黄色のメダカがそよそよ。メダカも睡蓮に魅了されたのかな……。夏の朝は睡蓮とメダカに癒され、恩恵を被っていました。

第9回 定時評議員会報告

令和3年6月16日(水) 於、愛知県教育会館

第9回定時評議員会が、6月16日(水)午後2時30分から愛知県教育会館において開催された。

●第1号議案「令和2年度事業及び決算報告に関する件」

議案書に基づき、事業及び決算について報告された。その後、監査報告があり、承認された。

●第2号議案「令和3年度事業計画及び予算に関する件」

議案書に基づき、事業計画及び予算について提案され、承認された。

なお、下記は、「令和2年度決算報告」の一部と、「令和3年度事業計画」の概要について記載したものである。

決算報告の概要

貸借対照表内訳表

令和3年3月31日現在 (単位: 円)

科 目	実施事業等会計		その他会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	教育振興事業	退職互助事業	文化厚生事業	生活貸付事業	小 計				
I 資産の部									
流動資産合計	0	335,143,408	10,055,918	72,536,735	417,736,061	0	△ 325,052,428		92,683,633
特定資産合計	0	9,506,240,000	0	0	9,506,240,000	0	0		9,506,240,000
その他固定資産合計	0	3,934,651	0	0	3,934,651	0	0		3,934,651
資産合計	0	9,845,318,059	10,055,918	72,536,735	9,927,910,712	0	△ 325,052,428		9,602,858,284
II 負債の部									
流動負債合計	16,000,000	73,529,274	235,746,124	0	309,275,398	0	△ 325,052,428		222,970
固定負債合計	0	9,506,240,000	0	0	9,506,240,000	0	0		9,506,240,000
負債合計	16,000,000	9,579,769,274	235,746,124	0	9,815,515,398	0	△ 325,052,428		9,506,462,970
III 正味財産の部									
指定正味財産合計	0	0	0	0	0	0	0		0
2 一般正味財産	△ 16,000,000	265,548,785	△ 225,690,206	72,536,735	112,395,314	0	0		96,395,314
正味財産合計	△ 16,000,000	265,548,785	△ 225,690,206	72,536,735	112,395,314	0	0		96,395,314
負債及び正味財産計	0	9,845,318,059	10,055,918	72,536,735	9,927,910,712	0	△ 325,052,428		9,602,858,284

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで (単位: 円)

科 目	実施事業等会計		その他会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	教育振興事業	退職互助事業	文化厚生事業	生活貸付事業	小 計				
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1)経常収益									
経常収益計	0	1,246,877,104	0	49,453	1,246,926,557	0	0		1,246,926,557
(2)経常費用									
事業費	2,000,000	912,230,695	17,631,799	0	929,862,494	0	0		931,862,494
管理費	2,248,172	35,873,891	12,893,973	0	48,767,864	43,425,623	0		94,441,659
経常費用計	4,248,172	948,104,586	30,525,772	0	978,630,358	43,425,623	0		1,026,304,153
評価損益等計	0	△ 92,890,000	0	0	△ 92,890,000	0	0		△ 92,890,000
当期経常増減額	△ 4,248,172	205,882,518	△ 30,525,772	49,453	175,406,199	△ 43,425,623	0		127,732,404
2 経常外増減の部									
(1)経常外収益									
経常外収益計	0	2,972,000	0	0	2,972,000	0	0		2,972,000
(2)経常外費用									
経常外費用計	0	1,393,000,000	0	0	1,393,000,000	0	0		1,393,000,000
当期経常外増減額	0	△ 1,390,028,000	0	0	△ 1,390,028,000	0	0		△ 1,390,028,000
他会計振替額	2,248,172	△ 58,567,762	12,893,973	△ 6	△ 45,673,795	43,425,623	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 2,000,000	△ 1,242,713,244	△ 17,631,799	49,447	△ 1,260,295,596	0	0		△ 1,262,295,596
一般正味財産期首残高	△ 14,000,000	1,508,262,029	△ 208,058,407	72,487,288	1,372,690,910	0	0		1,358,690,910
一般正味財産期末残高	△ 16,000,000	265,548,785	△ 225,690,206	72,536,735	112,395,314	0	0		96,395,314
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0		0
III 正味財産期末残高	△ 16,000,000	265,548,785	△ 225,690,206	72,536,735	112,395,314	0	0		96,395,314

事業計画の概要 《令和3年度事業計画》

★教育振興事業

(単位: 円)

事業名	経費	内 容
教育講演会事業費	4,615,000	「教育講演会」
合 計	4,615,000	

★退職互助事業

(単位: 円)

事業名	経費	内 容
医療補助金給付	480,000,000	退職会員に対する医療補助金給付
弔慰金給付	600,000	現職会員死亡者に対する給付
退会金給付	260,000,000	現職会員退会者に対する給付
埋葬料給付	7,000,000	退職会員・受給資格配偶者死亡者に対する給付
退職返戻金給付	185,000,000	退職会員で、受給資格配偶者の登録辞退者への給付
合 計	932,600,000	

★生活資金貸付事業

項 目	内 容
貸付金総枠	3,000万円
貸付金の単位・期間	1口50万円、1人2口まで 期間48か月
貸付対象者	本会の現職会員
貸付利率	月利率 0.125%
償還方式	元利均等方式
償還方法	銀行口座による振込み

※5月の理事会で、今年度から新規募集を停止し、令和5年3月末に事業終了とすることが決まりました。

★文化厚生事業

(単位: 円)

事業名	経費	内 容
講演会事業費	200,000	一般を対象にした文化講演会等
文化財めぐり事業費	700,000	文化財等の見学旅行補助(1人:8,000円)、経費
写真展事業費	0	写真展補助
海外事情視察事業費	600,000	海外研修旅行補助(1人:15,000円)
研修旅行補助金	0	研修旅行参加者補助
文化活動補助金	500,000	愛知県教職員囲碁大会
人間ドック補助金	17,000,000	人間ドック利用者補助(1人:10,000円)
会報発行費	4,000,000	「あいち退教互だより」年3回発行
ポスター作成費	400,000	教育宣伝用等
研究大会補助金	450,000	県内での東海北陸・全国大会への研究補助
新会員親睦連絡会費	700,000	新退職会員への事業説明、連絡、親睦会
支部活動費	120,000	3地区支部活動
合 計	24,670,000	

財務状況について

令和2年度監事

末守良一

退教互の外部監事として、決算についてご報告いたします。

まず、全体の概要ですが、会員数は、昨年度、現職会員23,969人、退職会員（受給資格配偶者を含む）38,698人の合計62,667人で、一昨年度と比較して388人の増加となりました。また、資産総額については、昨年度末が約96億円となり、一昨年度比で約13億円の増加となりました。

また、財務諸表をより現状に則した内容とするため、保有債券の評価基準及び評価方法を令和元年度より変更することとなりました。なお、昨年度の事業費においては、一昨年度と同様に総額約9億円を、教育振興事業、退職互助事業、文化厚生事業、生活資金貸付事業の各4事業に充てて、限られた財源の中で、会員の皆様とともに、末永くご利用いただける事業であり続けることを念頭に、運営されております。（生活資金貸付は令和5年3月末に事業終了、今年

度以降の新規募集停止が決定）

次に、右ページの決算報告の概要について説明いたします。

『貸借対照表内訳表』の「Ⅰ資産の部」には約96.03億円の総資産があり、その内、日常業務の運転資金を含む『流動資産』は約9.99億円（資産全体の約0.97%）あり、同じ資産の部でも重要な『特定資産』は、約95.06億円（資産全体の約98.99%）を計上し、退教互の事業運営を継続する上で、最低限必要な資金（責任準備金等引当資産）を示しております。

そして、残りの資産として、『その他固定資産』が約0.04億円（資産全体の約0.04%）あり、会員の皆様の重要な退職互助事業を支えるソフトウェア等に投資されております。

なお、一昨年度と比較して『流動資産』が約1.7億円の減少、『その他固定資産』が約4.8億円の減少となっておりますが、『特定資産』の増加分約13.92億円の内の約12.62億円と表示

位置を変えて確保されております。ちなみに、『特定資産』の増加分の残り約1.30億円が前年度における資産総額の増加額となります。

一方、『Ⅱ負債の部』の『流動負債』は、約0.01億円の事務局的預り金等であり、『固定負債』約95.06億円は、毎期、外部の専門家により計算される責任準備金（引当金で、今年度は94.83億円）等で、『Ⅰ資産の部』の『特定資産』と同額を計上することにより、健全な財産の確保をチェックする役割も担っており、医療給付金等の補填以外の目的での使用を制限し、財産の減少を防いでおります。

（ただし、この責任準備金は、毎年、医療制度や金融政策等の国の社会情勢等に影響を受けて計上額が増減いたしますが、当面は積み増しが続くものと思われます）

さらに、前期以前の財産の増減も含めたこれまでの運用成果を示す『正味財産の部』（Ⅰ資産の部96.03億円－Ⅱ負債の部95.06億円）は約0.97億円（全体の約1.0%）で

あり、『Ⅰ資産の部』の『特定資産』以外に内部留保できた運用可能な財産として、『その他固定資産』に約0.04億円、『流動資産』に約0.93億円、合計約0.97億円が計上されております。

因みに、その財産の財源と使途は「正味財産増減計算書内訳表」で、ご確認いただけます。

【Ⅰ経常増減の部】の（1）経常収益で主な収入源を、（2）経常費用で『事業費』と『管理費』の用途をご確認いただければ幸いです。

（1）経常収益から（2）経常費用を差し引いた『評価損益等調整前当期経常増減額』は約1.1億円のプラスとなっておりますが、債券の評価方法の変更により『特定資産評価損失』が約0.9億円発生したため、『当期経常増減額（通常損益）』としては約1.20億円のプラスに減少し、これに『退職給付費用』（外部への資金流出を伴わない費用）約0.02億円を足し戻すと資産総額の増加額1.18億円と同額になります。

最後に、責任準備金等の繰入れ（外部への資金流出を伴わない損失）により、約13.93

億円の『経常外費用（臨時損失）』が発生し、『当期一般正味財産増減額（年間損益）』が約12.62億円のマイナスになっておりますが、この『経常外費用』約13.93億円は『Ⅰ資産の部』の『特定資産』の増加分約13.92億円とほぼ同額であり、内部留保されている資産であることがご確認いただけます。

このことから、「健全な財務状況の維持」には毎期、『当期経常増減額』のプラスによる着実な『資産総額』の増加が不可欠です。

但し、一般財団法人化による保有債券等の利息収入に対する課税や低金利下での財産運用では、『管理費』は賄えても『事業費』を補填できるのは極めて一部に過ぎず、資産の保守が厳しい状況下にあります。

従って、今後は『資産総額』が減少する事態も十分に想定されますが、決算報告では、会員の皆様より託された財産の使い道が、退教互として妥当であるか否かをご確認いただく機会と考えます。

新退職会員

ギャラリー

(令和3年度会員)



東洋のヴェニス

河原 淳 (前 豊川市・小坂井東小)

中国にヴェニスのような運河の町があると聞き、有志で出掛けました。蘇州の近くの周荘という地で、運河の周囲には明代の建築物が現在に至り、生活臭も感じられる魅力的な場所でした。帰国後、8点のシリーズを制作し、本作品は第1作です。今後、制作意欲を湧かせる旅をするためにも、コロナ禍の収束を待ちわびています。

初夏の一日

山口 誠 (前 一宮市・西成東小)

初夏の日差しを浴びながら木曽川沿いを一人のんびりサイクリング。その途中、休憩のために立ち寄った138タワーパーク。公園内に一歩足を踏み入れると、そこは別世界。白と青のネモフィラの花が、あたり一面きれいに咲き広がっていました。

その美しい景色に感動し、思わずカメラのシャッターを切りました。



一



会期

出合いを大切に

前田真弓 (前 名古屋市・比良小)

三十七年間の教員生活で、数多の人と出合い、すべての出合いが、意味のあるものであり、かけがえない大切な出合いでした。

これから先の新しい生活での出合いも楽しみにし、出会う人はもちろん、出来事も大切に考え、その時々を貴重な時間として、過ごしていきたいと思います。

医療補助金給付について

医療補助金給付について、問い合わせが多い内容を紹介しします。詳細は、退教互のホームページでもご確認くださいことができます。

①請求できる期間が知りたい。

請求の有効期間は、1年間です。請求書が事務局に届いた月の1年前の同じ月の受診分からが給付対象になります。

②請求手続きが大変そう。

多くの方が、毎年同じ月に1年分をまとめて請求しています。1年に1回なら煩雑ではありません。早く慣れていただくことが大切です。「請求手続きをする」と、給付が楽しみになる」という声も聞かれています。

③医療補助金請求書の入手方法は？

自宅の住所、宛名を書き、「請求書送付用」と朱書きして、切手を貼った返送用封筒を退教互事務局に送ってください。

★A4判3つ折りサイズの長3定形封筒

94円切手で請求書を9枚送ります。

★A4判角2サイズ等、定形外封筒

140円切手で請求書を19枚送ります。

退教互のホームページからダウンロードすることもできます。(両面印刷で使用してください)

④古い医療補助金請求書も使えるの？

使うことはできますが、新しい請求書の使用をお勧めします。

⑤保険証の記号・番号とは？

ご自身のお名前の上にある「被保険者」の番号や記号です。数字だけの場合もあります。

※ 医療機関の押印、請求者氏名の押印がない請求書は差し戻しになります。提出前に、よくご確認ください。

退教互 HP の QR コード



※退教互のホームページもぜひご覧ください。
「愛知県 退教互」で検索するか、上のQRコードで開いていただく方法が便利です。



コロナ後の退教互事業を見据えて

昨年度は、半年か一年後には感染症に悩まされることがなくなると期待していました。まさか、感染拡大のリバウンド

を繰り返し、今年度の退教互事業まで影響が及ぶとは想像していませんでした。

一年延期された東京オリンピックが開催される7月になっても、感染力が強い変異株への置き換えが進む中、東京都では緊急事態宣言が発令され、愛知県においても感染の再拡大が心配な状況でした。

退教互では、7月の新退職教職員親睦連絡会をはじめ、8月の教職員囲碁大会、文化財めぐりと、様々な事業の開催に向けて準備をしてきましたが、すべて中止にさせていただきました。ワクチン効果に期待するのは時期早々という専門家の意見も参考に、会員様の健康と安全を最優先に考えた苦渋の決断となりました。

事務局としても、会員様と直接お会いできる機会を失い、大変残念です。今後は、コロナ後を見据えて、各事業の企画の練り直し等に取り組んでいきます。ご理解をよろしくお願いいたします。

「会員の声」の原稿を募集します

退教互だより150号に掲載します。詳細は、事務局までお問い合わせください。

- テーマ 「私のいきがい」
- 文字数 本文400
600字程度
- その他 写真の添付もできます。

お知らせとお願い

退職会員、受給資格配偶者がご逝去された場合、請求手続きをしていただくため、埋葬料が給付されます。また、生前の医療費についても、一年の期間内であれば補助金の請求ができます。

会員や受給資格配偶者による手続きが難しい場合は、ご家族に請求手続きを行っていただくこともできます。

まずは、退教互事務局までご連絡ください。給付手続きについて説明します。また、住所や電話番号の変更、医療補助金等を振り込む口座の変更や解約をされた時も、必ず事務局までご連絡ください。

退教互事務局

TEL 052-251-5914
FAX 052-251-5933

「退教互だより」発行の

遅延について(お詫び)

退教互だより149号は、7月1日の発行に向けて準備を進めてきましたが、今年度は、一部の内容を変更して、8月末にお届けすることになりました。

会員の皆様には、大変お待たせしました。また、ご心配をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

訃報

次の方々が逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。
前号以降四月末までの受付です。(敬称を略させていただきます。)

S	H	H	H	S	H	H	H	H	S	S	S	S	S	S	S	H	S	H	S	H	S	H	H	H	S	H	H	H	S	S	H	H	退職年				
61	3	26	30	10	59	12	7	5	12	2	60	54	61	63	57	58	60	8	50	3	50	3	63	10	3	2	7	58	6	7	1	6	10	49	60	7	7
市江銀明	尾崎洋	原真智子	藤井良一	森昭夫	伊藤礼子	山中武志	山本静代	都合ナルミ	森正實	大林恵子	大場しず直	山口輝夫	子安輝夫	片山トヨ子	菅野百合子	寺部かね	西山正子	市川アサエ	久野美恵子	松永博恵	濱島鈔	佐藤博稔	佐野稔	濱島みち子	小柳津まき子	保坂計左雄	渡辺英子	村上弘之	柴田弘之	豊田千鶴子	村上由紀子	森月子	佐藤政子	小嶋政子	近藤真智子	花井俊典	
廣見小	竹島小	東陵中	常磐南小	丹陽中	城西小	新明小	大高南小	配種台中	千種台中	豊橋東部中	竜海偶	配偶者	安城南小	久方中	配偶者	配偶者	配偶者	大和偶	配偶者	配偶者	七宝島小	船島小	野並小	谷川小	配偶者	白田小	片原一色小	鬼崎南小	三好南小	配偶者	配偶者	配偶者	美和城小	金城偶	豊南小		
小	小	中	小	中	小	小	小	者	中	中	者	小	中	者	者	者	中	者	者	小	小	小	小	者	小	小	中	小	者	者	者	小	小	者	小	逝去年月	
R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	1		
2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	12	11	11	10	8	8	7	6	4	4	4	4	3	12	12	11	12	3	5	10	4	3	2	5	3	8	7
13	11	29	21	2	2	27	29	17	10	5	1	7	29	27	23	22	2	6	28	4	3	1	26	25	23	13	22	5	15	14	19	1	14	3	8	4	

H12	H22	H8	S46	H2	S60	H12	H13	H5	S49	S53	S58	H3	S59	S58	S59	S52	H2	H1	H15	H61	S9	H63	S6	H61	S60	H12	S51	H2	S51	H2	H8	H2	S56	S58	S59	S59	H7	退職年
岡田守弘	奥村和子	久田迪生	小笠原春美	横山千枝子	阿部昭吾	中澤博美	吉田廣子	篠田はな子	白川俊雄	石田純三	川本逸平	松本光代	武田辰郎	市川司	横井貢子	山本恒修	水野部義	服部是則	内藤良子	玉井節子	原夏子	船越妙子	中根清子	木方昭子	安藤利孝	服部利孝	青木克子	鈴木嘉津子	野口嘉代子	小林恵美子	丹羽嘉代子	根木悦子	中野豊昌	酒井昌	氏名			
守山養護	古知野南小	名東小	配偶者	配偶者	配偶者	久岡中	福岡小	配偶者	鳴子小	横須賀小	長根小	八王子中	配偶者	高針台中	西枇杷島小	八幡小	配偶者	千鳥小	高針小	滝脇小	配偶者	北山小	五条小	福地中	配偶者	安城北小	名北小	笠井東小	大田和	配偶者	配偶者	配偶者	配偶者	配偶者	配偶者	緑小	学校名	
R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	R2	逝去年月日		
1123	1122	1120	1119	1116	1115	1114	1112	1111	114	111	128	115	1010	1010	323	2020	1513	126	66	2524	2222	2214	53	227	255	2320	1715											

H	H	S	S	H	H	H	H	H	S	S	H	H	H	H	S	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	S	H	H	H	H	S	退職年							
3	30	61	54	6	1	6	7	19	10	58	59	15	9	7	2	26	60	16	4	4	58	1	1	12	25	29	1	10	7	7	7	18	15	58	2	16	1	11	3	63
鳥山みづ	太田予一	齋藤正美	中村千年	鈴木正操	大竹文昭	杉浦正二	渡辺安雄	岡田一枝	寺西静枝	石川京子	脇田美代子	瀬尾正明	入谷哲夫	加藤憲生	水谷憲子	加藤照子	宮川良夫	中島民雄	加藤佐多子	岡田恒子	水野正巳	豊田恒夫	平野尚武	服部正子	田中恵雄	鈴木末弘	磯野明一	山口鋭達	平塚廣夫	近藤章進	大石瑛子	山中さち子	大野昱郎	中山和美	小柳津敏男	山田伸枝	浦野汎人	横井淑子		
青陵中	三好中	草井北	岩倉小	八幡小	富士見小	平坂針小	飯田小	師勝南小	明正小	棚尾小	上名古屋小	甚目寺中	篠岡中	幸田中	配偶者	配偶者	神倉小	布袋小	配偶者	松原小	豊川小	内海小	祖父江中	配偶者	八幡小	藤森中	伊良湖岬中	鳴海小	神倉小	青山中	左京白小	勝川白小	配偶者	知立南中	川名中	猿投台中	佐屋中			
R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R		
3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
1	1	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	11	11	11	11		
2	1	30	28	28	28	27	25	24	23	22	22	19	18	18	16	14	14	13	13	12	12	11	11	10	9	8	8	7	6	6	6	6	5	5	3	2	1	27	27	26

S	H	S	H	H	S	H	H	S	H	H	H	H	S	H	H	H	R	S	H	S	H	H	S	H	H	S	H	S	S	S	S	H	H	S	H	H	退職年			
59	3	57	2	1	7	62	3	1	57	2	10	1	4	9	58	8	2	8	6	2	63	6	51	2	14	61	26	26	9	58	25	55	62	63	55	11	3	59	3	18
松田	高橋	斎藤	都築	近藤	久保田	岡田	大矢	岩田	松井	七原	大竹	間瀬	恒川	有野	那須	鬼頭	原田	植村	三浦	西岡	川澄	大津	杉本	小林	林	菅沼	加藤	岡本	田中	加藤	加藤	児嶋	深谷	伊藤	判治	松本	刈谷	大山		
かつ	岩	みよ	直市	卓宏	保久彦	保久	幸夫	善之	とよ	俱幸	忠雄	一昂	百合子	美恵子	ふみ枝	頭正	曾俊彦	村静子	ひとみ	鋭	晴康	和子	茂裕	正裕	称慈	沼州司	兼士	英一	登志恵	良夫	嶋春基	三正久	谷弘雄	成行	静江	剛三				
宮田	常磐	配偶	明和	富木	国分	山田	配偶	森孝	配偶	田口	新川	伊良	松榮	配偶	六郷	日進	名倉	配偶	配偶	大口	呼続	配偶	拳母	西山	安城	配偶	日進	黒石	七宝	加木	青木	奈根	配偶	助光	見付	尾張	高橋	豊橋		
中	小	者	小	中	小	小	者	小	者	小	中	小	者	小	者	小	小	者	者	小	小	者	小	小	中	者	中	小	小	小	小	小	者	中	小	中	小	中	部	
R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R	R		
3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
24	24	24	23	23	22	22	21	21	20	20	20	19	19	19	18	17	16	15	15	14	13	13	13	12	12	11	11	11	10	9	8	8	7	5	5	5	4	3	3	3

氏名																																								退職年	
S60	H12	H30	S63	H4	S63	H8	S63	H2	H16	H7	H7	H6	H10	S52	H4	H15	H10	S53	H8	H27	S63	H9	H10	S62	H9	S61	H16	S57	S57	S49	H8	H11	H7	H7	H5	H3	H17	H16	S58	S62	氏名
谷口サダ子	木方啓三	川添登志子	小山廣臣	山田弘一	小野シヨンスケ	吉子明夫	平岩明照	白井正二	竹内淳茂	深見孝夫	中嶋英勝	立川亢勝	川島清	柴田英子	成瀬正三	遠藤英雄	森岡静子	丸田義之	原橋雅毅	大石和己	前田満	中島喜正	梶田健	岩月静志	山浦治良	岡部良子	松田みどり	金原たつ子	磯部正弘	平野健	清水浩三	大橋悦子	太田良昭	片山秀雄	鶴飼義一	大木邦幸	掛布ふじ	磯部香代子	氏名		
堤小	大高南	桃山	青山	神島田	八名	高台寺	若園	桜町	有松村	杉西	常滑	井戸田	大森	配偶者	黒石	蒲都東部	篠原	配偶者	神宮寺	配偶者	高浜	津賀田	桃山	小城北	神守	矢来	蓬鳳	白田	幸田	伊勢山	立田北部	東山	配偶者	大成岩	伝馬	豊橋中部	柏森	野田	学 校 名		
R3・3・2	R3・3・2	R3・3・1	R3・3・27	R3・3・26	R3・3・26	R3・3・25	R3・3・24	R3・3・24	R3・3・23	R3・3・22	R3・3・22	R3・3・22	R3・3・22	R3・3・21	R3・3・20	R3・3・19	R3・3・18	R3・3・15	R3・3・15	R3・3・15	R3・3・15	R3・3・14	R3・3・14	R3・3・14	R3・3・13	R3・3・12	R3・3・11	R3・3・11	R3・3・10	R3・3・10	R3・3・9	R3・3・8	R3・3・7	R3・3・6	R3・3・5	R3・3・2	R3・3・1	R3・3・1	逝 去 年 月 日		

現職	現職	現職	現職	現職	現職	現職	退職年
白井盛彦	木村裕美子	原清三	坂田えみ子	加藤康人	檜山剛豊	鬼頭祐之	氏名
盛彦	美子	清三	えみ子	康人	剛豊	祐之	姓
彦	子	三	み	人	豊	之	学
豊	若林	ツ	前	猿投	国	牧の池	校
橋	東小	渕小	芝小	台中	中	中	名
北							
部							
中							
R 3	R 3	R 3	R 3	R 3	R 2	R 2	逝去年月日
・4	・1	・1	・1	・1	・11	・10	
・6	・28	・19	・5	・2	・25	・12	
						・7	

現職の訃報

H 25	H 6	S 63	H 1	H 6	H 2	S 63	S 62	H 8	H 2	S 63	H 8	H 8	S 62	H 12	S 60	H 3	H 7	H 9	H 4	S 62	H 19	H 30	H 14	H 7	S 60	H 2	H 26	退 職 年
芳賀公司	伊藤義彦	筒井伊三夫	中村俊造	大橋明子	浅野比佐雄	栗山莊之助	伊藤麻尾	板倉和夫	酒井武男	磯谷昭男	町田孝明	杉浦範次	溝口文雄	旭岡伴秋	川村晃夫	伊能利夫	柴田明日男	西尾日邦	原田秀明	杉浦計子	菊田悦子	窪田健司	石田榮作	北川政國	水谷清孝	森本了	小川雅司	氏名
東陵中	千郷中	新川小	鶴城小	弥富小	奥山東者	守山偶	配西廣瀬小	西山吹小	福岡小	配偶者	高田小	藤浪中	成岩中	甚目寺南中	清水小	平見中	高熊小	八宿小	雁配者	飛鳥學園飛鳥小	星崎小	富士見小	立田北部小	蓬來小	兵庫小	學校名		
R 3 4 25	R 3 4 24	R 3 4 15	R 3 4 9	R 3 4 9	R 3 4 8	R 3 4 7	R 3 4 3	R 3 4 2	R 3 3 28	R 3 3 27	R 3 3 25	R 3 3 20	R 3 3 17	R 3 3 16	R 3 3 16	R 3 3 16	R 3 3 14	R 3 3 12	R 3 3 11	R 3 3 10	R 3 3 9	R 3 3 7	R 3 3 6	R 3 3 4	R 3 3 3	逝去年月日		

愛知県退職教職員互助会員のみなさまへ

会員様限定 10% 割引プラン

愛知県内下記店舗にて、補聴器ご購入の際、表示価格より割引させていただきます。ご利用の際には、「退職会員証」・「本会報誌」のいずれかをご提示ください。

詳しくは、下記店舗にお問合せください。

※ご購入後のご提示は無効となります。
※障害者総合支援法交付補聴器等、公的助成対象補聴器自己負担金は対象外です。

NHKカルチャー講座好評開催中!

認定補聴器
技能者による

「きこえと補聴器の役割」

場所 **NHK文化センター名古屋教室**

9月25日(土)・10月23日(土) (第4土ご予約制)
午前10:00~12:00

加藤 一太郎

（新型コロナウィルス感染症の流行状況により講座の延期もしくは中止の可能性がございます。）

無料講座

聴覚障害補聴器センター
認定補聴器技能者

お問合せ
お申込先

NHK文化センター名古屋教室/名古屋市東区東桜1-13-3
NHK名古屋放送センタービル7F (地下鉄「栄」駅から徒歩5分)

※講座にご参加いただく場合には、上記「NHK文化センター」への申込が必要となります。
※先着順となりますので、お早めにお申し込み下さい。
※販売目的の講座ではございませんので、安心してご参加ください。

TEL (052) 952-7330

FAX (052) 952-7331

補聴器のリケンでは、新型コロナウィルス感染予防対策に取り組んでいます。



補聴器
のリケン

69年の経験と実績 補聴器専門店

理研産業補聴器センター

名古屋市中区大須4-10-20
【地下鉄上津波駅北】
TEL (052) 261-1313

名古屋市内
名古屋本店
ナゴヤ駅前店
浄心店
大曾根店
今池店
星が丘店

藤が丘店
山手通店
平海通店
東高畑店
東知内店
一宮店

桶沢店
津島店
西春日店
西春日店
小牧店
春日井店
尾張旭店

大府店
東海島田店
岡崎店
豊田店
新安城店

碧南中央店
よしし店
豊川探訪店
豊橋店

ホームページ
【地下鉄上津波駅北】
補聴器のリケン

QRコード

お尋ね

昭和56年度～平成28年度

次の方々は、前号の「退教互だより」等の郵便物が転居先不明で返送され、困っています。友人・知人の方で転居先をご存じの方がみえましたら、退教互にご連絡ください。(敬称略)

昭和56年	梅元他美子(志摩市)
昭和57年	三輪 節子(南区)
昭和57年	今泉 登美(豊田市)
昭和57年	荻須 周野(岡崎市)
昭和57年	岩崎 進(東海市)
昭和57年	小林みな子(磐田市)
昭和57年	藤原 咲子(豊橋市)
昭和59年	森宮 時子(小牧市)
昭和60年	浅羽 アイ(奈良市)
昭和60年	大岩日出夫(南知多町)
昭和61年	近藤 豊治(大口町)
昭和61年	中野 三郎(半田市)
昭和62年	森 てる子(稲沢市)
昭和62年	鈴木 恒子(北名古屋市中)
平成元年	近藤 衛(岡崎市)
平成2年	吉川百合子(常滑市)
平成3年	原田 軺香(豊田市)
平成3年	人見 昭子(一宮市)

平成3年	林 博子(常滑市)
平成4年	安藤 英次(熱田区)
平成4年	杉浦 守(中川区)
平成4年	山下 和代(豊橋市)
平成5年	鈴木 淳子(豊橋市)
平成6年	松井 祺夫(稲沢市)
平成6年	伊藤日出男(東員町)
平成7年	長谷川桂子(一宮市)
平成7年	土屋 良一(江南市)
平成8年	丹羽 浅子(小牧市)
平成17年	岩瀬 真理(豊橋市)
平成17年	吉田 種夫(一宮市)
平成22年	杉浦 教子(刈谷市)
平成23年	三輪 景子(稲沢市)
平成25年	今野 雪子(千種区)
平成25年	和澤 操(一宮市)
平成28年	伊藤 君子(豊橋市)

退職教職員互助会の皆様へ

1階 割烹「ちぐさ」・7階 レストラン「アンボメ」で1名様あたり3,000円以上のお料理ご利用の場合

お料理10%引き

ご利用の際には「特別利用者証」退教互発行の「退職会員証」のいずれかをご提示ください。

9/1(水)～10/31(日) レストラン・割烹 各種イベント

7階レストラン「アンボメ」

ブリフィックスディナー

定休日:月・水

6種類のメイン料理の中から
好きな2種類をお選びいただけます♪

お一人様

6,300円 → **5,670円**※ご予約は2日前までに
2名様以上でお願いいたします。

平 日 17:30～21:00 (オーダーストップ 20:00)

土日祝 17:00～21:00 (オーダーストップ 20:00)

1階割烹「ちぐさ」

松茸会席

定休日:月・火・木・

月ごとに焼き物が変わります♪
9月 炭火焼き松茸
10月 松茸入り黒毛牛のすきやき

※写真はイメージです。

令和3年4月より毎週月曜日を全館休館日とさせていただきます。月曜日が祝日の場合は火曜日が休み。



まごころをこめたおもてなし

HOTEL ルブラ王山

TEL 052-762-3151 URL <https://www.rubura.org>

〒464-0841 名古屋市千種区覚王山通 8-18

地下鉄東山線池下駅②番出口より徒歩3分

がまごおり
蒲郡においでん!**見てみりん! 食べてみりん!**

全体的な風景から眺望可能な三河湾を一望

おいしい魚料理と、まごころ込めたおもてなしで皆さまをお迎えいたします。



蒲郡のシンボル竹島まで徒歩10分



全室落ち着いた雰囲気のある和室



彩り鮮やかな料理はお部屋で楽しめる



旅の疲れを癒す単天然光明石温泉



★こちらおすすめ!

当館の1F食堂では、気軽に昼食をお召し上がり頂けます。うなぎ、海鮮丼など、メニューも豊富。蒲郡観光に、是非お立ち寄り下さい。
(土日祝営業 11:30-14:00/17:30-20:00 要予約)

一色うなぎ



鯛の究極定食



海鮮丼

宿泊・宴会・会議・法事
蒲郡荘

〒443-0034

愛知県蒲郡市港町 21-4

Tel.0533-68-2188 (代)

退職会員様限定

500

円割引券

日頃の感謝を込めて

有効期限 R4.3.31

※1泊2食付きプラン利用者(年金・平日プラン除く)に限り、本チラシ持参で500円割引いたします。愛知支那利用補助券との併用はできませんのでご注意ください。